

大日本スクリーン、「EQUIOSNET パートナーシッププログラム」を始動 ～協賛ベンダーとともに具現化する“End to End Automation”を 「PRINT 09」展でご紹介～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー(社長：藤澤 恭平)はこのほど、2009年6月に発表した「EQUIOSNET パートナーシッププログラム」の本格稼働を開始。9月11日(金)から16日(水)まで米国・シカゴで開催される印刷業界見本市「PRINT 09」において、その詳細をご紹介します。

「EQUIOSNET パートナーシッププログラム」は、CTP・PODのワークフローを統合した新時代のワークフローコンセプト「EQUIOSNET」を中核に、マスプロダクションから、さらなる付加価値を生み出すパーソナライゼーションへという業界の変革に応えるものです。このプログラムでは、印刷業界の各工程分野から賛同いただいたベンダー 21社とのコラボレーションにより、入稿から最終加工までのすべての工程をカバーするプロセスの自動化“End to End Automation”を具現化。ミスの削減、省力化、ワンストップサービスなどを実現する印刷ソリューションを、お客さまに順次提供します。

また、「EQUIOSNET パートナーシッププログラム」では、当社のワークフロー製品群に接続するための標準仕様を策定し、2010年1月以降、これをパートナー各社に公開していきます。「PRINT 09」および2009年10月6日(火)から10日(土)まで開催される総合印刷機材展「JGAS 2009」では、当社ブースにおいてMIS、Web2Printシステムとの連携を、デモンストレーションを交えてご紹介します。

当社は、今回本格的に始動した「EQUIOSNET パートナーシッププログラム」の推進により、今後の印刷業界に求められる自動化・省力化に向けた動きを加速させ、お客さまの印刷ビジネスの可能性を切り開いていきます。

* 今回、「PRINT 09」開催時点で賛同いただいたパートナー各社を公表していますが、今後も多くのベンダーに参加を求め、順次当社Webサイトなどを通じて公表していく予定です。

■ 大日本スクリーン製造株式会社

常務執行役員 メディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー社長 藤澤 恭平のコメント

「大日本スクリーンは、EQUIOSNET パートナーシッププログラムを、CIP4の技術成果をビジネス面から活用する独自の戦略的プログラムと位置付け、当社のシステムとパートナーベンダー各社様の製品とのコラボレーションにより実現するさまざまな印刷ソリューションを、エンドユーザー様にご紹介していく予定です。この取り組みは、大日本スクリーンだけでなくパートナー各社様のビジネス拡大にも寄与するものと確信しています」

● 本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 メディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー 管理統轄部 企画部
Tel 075-414-7610 Fax 075-417-2705 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目

<協賛ベンダー一覧>

社名	URL
アドビ システムズ インコーポレーテッド	www.adobe.com
CGS Publishing Technologies International GmbH	www.cgs-oris.com
GMG GmbH & Co. KG	www.gmgcolor.com
HIFLEX GmbH	www.hiflex.com
ホリゾン・インターナショナル株式会社 太陽精機株式会社	www.horizon.co.jp/global.html
Hunkeler AG	www.hunkeler.ch
株式会社 小森コーポレーション	www.komori.co.jp
コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社	konicaminolta.jp
コニカミノルタエムジー株式会社	konicaminolta.jp
Lasermax Roll Systems	www.lasermaxroll.com
株式会社メタテクノ	www.meta.co.jp
株式会社モリサワ	www.morisawa.co.jp
株式会社オリーブ	www.olv.co.jp
ピツニーボウズ・ソフトウェア株式会社	www.pbbi.jp
Press-sense Ltd.	www.press-sense.com
株式会社リコー (国内のみ)	www.rioh.co.jp
リョービ株式会社	www.ryobi-group.co.jp
株式会社トスバックシステムズ	www.tosbac-systems.co.jp
株式会社ビジュアル・プロセッシング・ジャパン	www.vpj.co.jp
XMPie	www.xmpie.com
X-Rite	www.xrite.com

(社名はアルファベット表記での降順)

<協賛ベンダーからのコメント>

■ CGS Publishing Technologies International GmbH

Chief Executive Officer Trevor Haworth氏のコメント

「CGS Publishing Technologiesは、印刷業界においてブルーソリューションをはじめとした各種CMSソリューションを提供しています。EQUIOSNETパートナーシッププログラムにより、これらのCMSソリューションと大日本スクリーンが提供するインクジェットおよびCTPワークフローがより強固な結び付きとなり、ひいてはよりパワフルなCMSソリューションをエンドユーザー様にご提案できると確信しています」

■ HIFLEX GmbH

Chairman & CEO Thomas Reichhart氏のコメント

「HIFLEX GmbHは、印刷業界に対してビジネスと制作業務を自動化するソフトウェアソリューションを提供しています。EQUIOSNETパートナーシッププログラムにより、大日本スクリーンのワークフロー製品であるTrueflow SE Ver.7とEQUIOS-Pre4m、HIFLEXシステムの連携がより強化され、HIFLEXと大日本スクリーンの双方のお客さまに、さらにパワフルなソリューションを提供できることを大変うれしく思っています」

■ **ホリゾン・インターナショナル株式会社 太陽精機株式会社**
ホリゾン・インターナショナル株式会社 代表取締役 堀 英二郎氏、
太陽精機株式会社 常務取締役 野口 道治氏のコメント

「太陽精機は、オフセット印刷用後加工機器から小ロットオンデマンド印刷用後加工機器まで、幅広いお客さまのニーズに対応してきました。このEQUIOSNETパートナーシッププログラムで進めるオフセット印刷とオンデマンド印刷を統合する自動化の取り組みは、太陽精機としても今後重要なテーマとなると確信しています」

■ **株式会社 小森コーポレーション**
取締役 兼 執行役員、つくば副プラント長 兼 KGC管掌 斎藤 一徳氏のコメント

「小森コーポレーションは、大日本スクリーンのワークフローとこれまでもJDFを使用した接続性を実現してきましたが、EQUIOSNETパートナーシッププログラムにより、エンドユーザーの視点に立った、正確な情報交換のための接続性を実現・維持でき、プリンティングテクノロジーの未来を共に切り開く一助になると確信しています」

■ **Press-sense Ltd.**
CEO Shlomo Ben-David氏のコメント

「Press-sense iWay™は、Press-sense ビジネスフロー・オートメーション・コンセプトのキーコンポーネントであり、印刷業界に対してWebベースのプリント・オン・デマンド・ソリューションを提供しています。今回の大日本スクリーンとの協業により、Press-sense iWayとTrueflow SE Ver.7+EQUIOS-Pre4m間の連携が強化され、高度に最適化されたオートメーションを提供できると確信しています」